



キリスト教会での洗礼の風景



村の祭りの日の食事。左奥
がロウロウ。手前にはエビ
やカニが並びます



朝の礼拝を終えて、みんなで食事を囲むひととき=どれもフィジー、筆者提供

口ウロウが苦手な子どもたちも日曜日のうちそ
うは、大好きです。キリスト教徒である住民に
とって日曜日は、礼拝の日であり、家族で昼食を
ともにする日です。普段の料理より豪華な日曜日
の食事は子どもだけではなく、大人でも楽しみに
している人が多いです。
ある日と1羽にこまれた鶏肉。タマネギといっ
しょにいた後に、ミチと呼ばれるココナツのソース
をかけた魚。モリといふ、しづくたてのオレンジ
ジュース。そして時に、食後のアイスクリー
ム。キリスト教徒ではない私にも、安息の日でし

でんとうりょうり 伝統料理よりファストフード!?

斐イジーは、日本から見て赤道をはさんだ南太平洋に位置する暖かい島国です。その斐イジー諸島に3500年ほど前に到着した人々が、先住民斐イジ一人です。彼らは、近隣のトンガ

やサモアの人々と交流^{こうりゅう}、ひのうかんつする
つつも、次第に独自の文^{ぶん}化^かを育んでいきました。
斐^{ホノ}ジーは、日本と比べ^{くわいくわいく}、ふたごくちがう
ると小さな国^{くに}であるとい^うえます。総人口^{そうじんぐう}は89万人^{まんにん}
程度^{ていど}。しかも先住民^{せんじゅうみん}は、わざわざ
そのうちの6割弱^{わりやくよ}をしめ

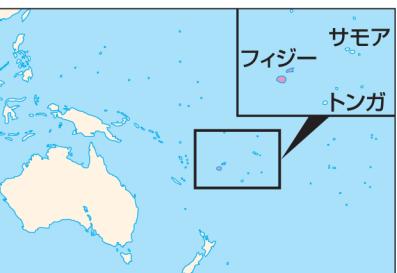
わが國の國語は日本語で、國の國名は日本國です。國の國旗は、太陽と五色の星を含む白地の旗です。

場面で使われます。しかし先住民にとっての言葉は、フィジー語です。フィジー語には方言があり、お互いに会話が難しいほどのちがいがある場合もありますが、学校教育やテレビ・ラジオで使わ



文・丹羽典生
(国立民族学博物館准教授)

フィジー



フィジーのあいさつ

3

(こんなにちは)

【国立民族学博物館】大阪府吹田市にある博物館・研究所。さまざまな民族の衣服や楽器、工芸品などの資料を展示している。文献も含め収蔵資料は100万点以上。アイヌ民話人形劇「ふんだりけつたりクマ神さま」が12月3日に同館で上演。